



9月 ほけんだより



令和4年9月
さざなみっこ保育園
看護師 謝敷亜李沙

9月は夏の疲れが出る頃です。沖縄はまだまだ暑い日が続きますので、熱中症に注意しながら元気に過ごしていきましょう。

さて、9月は運動会を予定しています。保育園では、パワフルに運動会の練習をしたり、元気に遊んだりしている子どもたちです。去年は園児のみでの開催でしたが、今年は保護者の皆様に参加できることがとても嬉しいです。当日は、子どもたちの成長した姿を楽しみにしててくださいね。

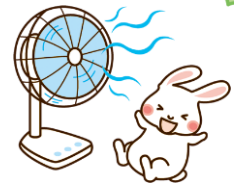
また、運動会案内と一緒に、感染予防対策の注意事項を持たせています。必ずお読みになり、ご理解とご協力よろしくお願ひします。

休息を取りましょう！

暑い夏を元気いっぱい過ごした子どもたち。9月は、夏の疲れが出やすくなる時期です。急にお熱が出たり、咳や鼻水が続いたり、嘔吐・下痢などの消化器症状が出現したりします。子ども達には、大人以上に休息が必要です。外出する際は、子どもたちがお昼寝できる時間を考えて、時間調整をしてあげるといいかと思ひます。また、お家でゆっくり過ごす時間も大切にあげましょう。



熱中症に注意しよう！



熱中症は、炎天下だけでなく、湿度の高い室内でも起こりえます。子どもたちに、通気性のよい服を着させ、室内の温度や湿度の管理を行って、こまめに水分補給を促しましょう。熱中症予防の水分補給は、水か麦茶が好ましいですね。また、外出時には帽子をかぶりましょう。

日本脳炎の予防接種

日本脳炎は、豚に生息する日本脳炎ウイルスを蚊に刺されることで人へと伝播します。日本脳炎の予防接種は、標準接種で3歳の誕生日をむかえと接種できますが、1歳ごろからでも接種可能です。かかりつけの小児科医と相談してみてくださいね。



「十五夜」は、お供え物をしてお月見をする日です。お月見では、「農作物を収穫できたことへの感謝」と、月の満ち欠けから連想された、「命を繋いでくれた祖霊への感謝」や祈りを捧げます。9月10日の十五夜の夜は、きれいな月が見えるといいですね。